

【3年生】

しゅうたいせい 集大成	がっこうせいかつ いがい しゃかい 学校生活以外の社会での	しゅうだんせいかつ 集団生活	じぶん やくわり せきにん 自分の役割・責任
こんご せいかつ 今後の生活	しぜん ゆた 自然の豊かさ	しぜん い 自然と生きる	いのち はぐ 命を育くむ
ふ あ 触れ合い	あいて りかい 相手を理解する	おもい こころ 思いやる心	しんらい 信頼

「楽しかった・・・」「おもしろかった・・・」だけで終わらせることなく、日常生活にもこれらの発達段階に応じたキーワードを連動させ、意識しながら学級(学校)で生活を送ることができれば、とても良質な人間関係を築く事ができ、良い学級・良い学年・良い学校を創っていただけるのではないのでしょうか？

今回の宿泊(校外)体験活動を始めとして、ひとつの行事に取り組む際の、成功体験や失敗体験を、ぜひ自分の糧として捉え、今後の生活に生かして欲しいと願っています。

ところで6月2日は開港記念日でした。
今年(ことし)は開港150周年を記念し、さまざまなイベントが企画されています。

17世紀半ばから200年あまり、わが国は鎖国政策を続けていましたが、アメリカのペリー提督率いる艦隊が開国を求めて来航したことにより、1854年(嘉永7年)日米和親条約が結ばれ、そして4年後の1858年(安政5年)、アメリカ・オランダ・ロシア・イギリス・フランスの5カ国との間に修好通商条約を結び、この条約に基づいて横浜は開港されました。

それまでの横浜村はわずか100戸ほどの半農半漁の小さな村でしたが、開港後は横浜港を基点として先進的な産業や文化が一気に広がり、今や人口約366万人の大都市へと成長してきました。

ご存知のとおり、ガス灯、アイスクリーム、近代上下水道などは、すべて横浜から日本に発信されたものです。

我々(われわれ)は横浜で学ぶ人間として、横浜の発展の歴史を知り、また関東大震災や横浜大空襲などの受難の歴史も振り返り、先人たちの功績をさらに発展させる責務があります。

そのためには、横浜・日本の未来を担う中学生たちが、将来に向けて夢や希望をもって日々健全に生活できるよう、学校・家庭・地域が一丸となって取り組んでいかなければなりません。

今後とも、本校の教育活動に対し、ご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。